

令和6年度 デジタル田園都市国家構想交付金事業の概要

地方創生推進タイプ

- ・ 自転車で出かけたくなるまちづくり
～「カーボン・マイナス・シティ」宣言をした山県市におけるサステナブル・サイクルツーリズム推進事業～
- ・ 「恋人の聖地」広域市町村連携によるデジタル・シティプロモーション事業
- ・ 「恋人の聖地」広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業

拠点整備タイプ

- ・ 山県市の観光拠点アウトドアツーリズムセンター整備事業

デジタル実装タイプ

- ・ 公共施設のDX化に向けた3本柱事業
- ・ スマート図書館整備事業

令和6年7月22日

事業概要【自転車が出かけたくなるまちづくり～「カーボン・マイナス・シティ」宣言をした山県市におけるサスティナブル・サイクルツーリズム推進事業～】

推進当初

申請者	岐阜県山県市	初回採択回	令和5年度第2回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	97,402千円（41,000千円）
事業タイプ・ 類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野（詳細）	コンパクトシティ、まちの賑わいの創出、 連携中枢都市等のまちづくり分野
目的 (効果)	・市内観光地を自転車で周遊する仕組みを構築し、観光客の市内滞在時間の長期化を図る ・特産品を活用した新商品等の開発を行い、サイクリングロードの付加価値向上を図る ・市の主な観光資源である「歴史」・「自然」・「食」を効果的にPRすることにより、周遊観光を促進させ、広域的な経済の好循環を目指す		
事業概要・ 主な経費	○サイクルツーリズム計画の策定、魅力的なサイクリングコースの提案及び映像によるPRを実施 ・計画策定（委託料）1,500千円・提案・PR（委託料）12,500千円 ○特産品（利平栗、伊自良大実柿等）を活用した新商品等を開発し、名古屋や東京など大都市圏でのPRを実施 ・商品開発PR（委託料）6,000千円・商品開発（補助金）1,000千円 ○名古屋圏からサイクリストを呼び込み交流人口の増加を図る ・映像によるプロモーション（委託料）9,000千円 ○美濃国最大級の山城、かつ美濃国守護であった土岐氏最後の居城「大桑城跡」の認知度向上のため、城跡でのイベントに自転車関連の特設ブースを設置するなどサイクルツーリズムとの連携を図る ・コーナー設置（負担金）8,000千円・イベント実施（委託料）3,000千円		
KPI	①観光入込客数（+60,746人） ②新商品開発件数（+7件） ③レンタサイクル利用者数（+467人）	関連URL	https://www.city.yamagata.gifu.jp/soshiki/kikaku/17692.html



事業概要【「恋人の聖地」広域市町村連携によるデジタル・シティプロモーション事業】

推進当初

申請者	大阪府貝塚市ほか17自治体	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	3,783,556千円 (726,882千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野（詳細）	観光振興（DMO）等の観光分野
目的（効果）	単独では実現の困難な著名人の招致や民間事業者から参画を得やすいポータルプラットフォームの構築を実現、大都市圏に向けた情報発信。各事業関連資源のブランド化・再構築を図り、SNS等に向けたコンテンツ化を推進することにより、地域資源をデジタル情報価値のある魅力的なものに高め、観光振興による交流人口の増加に加え、関係人口の増加を図り、移住・定住による地方への人の流れを生み出すことを目指す。		
事業概要・ 主な経費	○SNS等の活用のためのポータルプラットフォーム基盤整備事業 市町村連携ポータルプラットフォーム共同基盤事業費【90,000千円】 ○広域市町村連携シティプロモーション事業 市町村の連携シティプロモーション事業費【396,710千円】 ・『国内外のメディア・大使館・観光局との連携構築』事業費/広報費、委託費等 ○地域産業拡大事業 市町村の連携地域ブランド・産業拡大事業費【131,950千円】 ・『各国の観光局・海外事業者と連携、販路開拓』事業費/試作・実証費、市場調査費、販路拡大費、委託費等 ○情報ネットワーク・地域活性化事業 市町村の連携デジタル活用・地域活性化事業費【108,222千円】 ・ICTを活用した配信・啓発・連携事業費/SNSメディア制作配信費、AR動画配信事業費、委託費等		
KPI	①観光入込数（+22,155,000人） ②ポータルプラットフォームへの投稿数（+5,130件） ③メディア掲載数（+2,052件）	関連URL	○大阪府貝塚市ほか17自治体 HP ○総集サイトは 令和6年7月公表予定

全参加市町村の情報のバーチャルな入り口
バーチャルによる市町村と出会う、人と出会う、仕事と出会う体験

市町村連携の強み

登録者・市民証発行

- ネットによる交流
 - ・ 世界最中世の交流
- マタニティ登録
 - ・ 妊娠検診、ワーケーション
 - ・ 産後ケア
 - ・ 産後ケア、地域連携、ふるさと納税
 - ・ 納税案内、産後ケア

映画館・放送局・写真館

- YouTube Instagram
- 映像・画像・ニュース配信、投稿募集
- 双方関係、交流プラットフォーム

恋人の聖地連携の強み

旅行・観光案内・国際交流

- 観光光会
- モーターマップ
- オンラインツアー
- ワーケーション
- 海外研修ツアー
- 海外研修ツアー
- 海外研修ツアー
- インタビューの録り直し

**移住・定住促進
交流・出会い促進**

- WEB マッチング
- ICTを活用、都市・市町村とのマッチング

結婚環境の形成

**ワークライフバランス
実現に向けた取組**

出生率向上へ

REAL WORLD

**バーチャルシティ
連携・探索**

**バーチャル連携
WEB サイト**

**各市町村
連携事業**

**現実の関係人口
拡大へ**

各市町村のリアルファン拡大

事業概要【山県市の観光拠点アウトドアツーリズムセンター整備事業】

拠点補正

申請者	岐阜県山県市	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	53,722千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野（詳細）	観光分野
目的（効果）	本市の北部地域において観光案内施設の整備、体験型アクティビティイベントの企画・運営、観光DXの推進、既存観光地の魅力度・収益アップを図り、北部地域を持続可能な観光地としての姿を目指す。		
整備内容・利活用方策	施設において、市内観光・アウトドアに関する情報発信及び観光案内所としての事業展開をベースに、地域資源を活かした体験アクティビティ活動の企画・運営を実施し、地域住民も含めた地域にある観光資源、アウトドアフィールドの魅力を体感する機会を創出し観光振興の活性化を図る。 また、デジタルサイネージの設置により、多言語で観光情報を配信することで、外国人観光客の受入環境の整備を図るとともに、デジタルサイネージの操作ログから利用者の行動を分析することで、観光客のニーズの把握にも活用する。 【経費内訳】 ・既存建物解体工事費：4,937千円 ・建築工事実施設計費：4,000千円 ・施設建築工事費：44,785千円		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	① 山県市アウトドアツーリズムセンターの来客者数（+140,000人） ② 体験型アクティビティの利用者数（+1,400人） ③ 市内観光入込数（+102,000人） ④ 市内の観光消費額（+552百万円）	関連URL	https://www.city.yamagata.gifu.jp/soshiki/kikaku/17692.html



自治体名	岐阜県山県市	人口	25,274人	事業費	23,540千円
事業概要	本市における公共施設の予約方法・時間は、窓口や電話・FAXのみの対応となっており、利用者は開設時間内に自らが来庁や電話・FAXをする状況である。また、施設を利用する際には、本市から依頼し鍵を管理保管している鍵管理人宅へ利用者が出向き物理的な鍵の受渡を行っている状況である。そのため本事業をフル活用してDX化を積極的に推進し、利用者の利便性向上と事務の効率化を図る。				
具体サービス	【①公共施設予約・スマートロック連携システム】 ・利用者がいつでもどこでも予約やその確認が可能となる。また、スマートロックと連携することで、リアルタイムで施設を管理・監視することが可能となる。また、スマートキーBOX機器も導入し、利用者の利便性向上を図ることが可能となる。 【②クラウド型サイネージシステム】 ・公共施設の利用状況やイベント情報以外に、多様な情報を配信することが可能となり、そのときの市民のニーズや目的に沿った情報を提供可能な仕組みが構築できる。また、動画を活用した情報配信により、理解しやすいサービス提供と考える。 【③キャッシュレス決済端末の導入】 ・市民の利便性向上及び市のキャッシュレス決済普及促進を加速させるため、多様なキャッシュレス決済に対応し、公共施設予約システムと連携して、オンライン上で支払いが完了可能な端末を導入する。		 The diagram illustrates the 'Public Facility DX3 Pillar' project through three steps: STEP1: 公共施設予約システム&スマートロック (Public Facility Reservation System & Smart Lock). It shows a user making an online reservation on a laptop and smartphone, receiving a key code (0000) via email, and using a smart lock to enter the facility. STEP2: デジタルサイネージ (Digital Signage). It shows a digital display board displaying event information (e.g., 'Today's Event: Sports Meeting at 9 AM') and a user checking the board for event details and security information. STEP3: キャッシュレス決済 (Cashless Payment). It shows a user making a payment at a facility using a cashless payment method.		
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①公共施設予約システムによる施設利用申請数 ②サイネージにおけるコンテンツ配信分野数 ③キャッシュレス収納割合		【アウトカム指標（成果指標）】 ①予約システムに利便性向上を実感した利用者満足度 ②サイネージの情報における満足度 ③キャッシュレス決済の利用者満足度		

自治体名	岐阜県山県市	人口	25,274人	事業費	23,346千円
事業概要	現状、山県市図書館は、本館と1分館にて対面による貸出サービスを実施している。しかし、居住地域による図書館へのアクセス性や事前登録の貸出カード持参による対面貸出しというスタイルにより、利用者が固定化している。そこで誰もが利用しやすい図書館を目指し、利用者の拡大に向けて、電子書籍サービスの導入、図書カードのデジタル化、セルフ貸し出し及び読書記録帳の機能拡充を実装し、図書貸出サービスの利便性向上を図る。				
具体サービス	【公立図書館システムのクラウド化と機能拡充】 ①電子書籍サービスの導入 ②スマホ利用者カード ③セルフ貸出機能 ④読書記録帳		現在 対面型の 図書館業務 スマート化 スマホ利用者カード セルフ貸出機 読書記録帳 電子書籍サービス		
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①電子書籍サービス対応書籍数 ②新規利用者登録におけるスマホ利用者カード発行の割合 ③貸出冊数全体に占めるセルフ貸し出しの割合 ④新規利用者登録における電子読書記録帳の発行数の割合		【アウトカム指標（成果指標）】 ①電子書籍サービスの利用者満足度 ②スマホ利用者カードの利用者満足度 ③セルフ貸し出し機能の利用者満足度 ④読書記録帳の利用者満足度 ⑤人口1人当たり貸出冊数		